

## 令和5年度 小山市民フォーラム④（9／9午前開催分） 発表のまとめ

### 【交通環境・公共施設】

- ・車不要の社会
- ・安心して免許返納できる社会
- ・交通事故がないまち
- ・小山市の中心部に商業施設を集約して、他県からも買い物にきてもらえるような街づくり
- ・公民館を中心とした街づくり
- ・おーバスを充実させて中心部へのアクセスが可能な街づくり
- ・思川駅をつくって、もう一つの中心部としての機能を

### 【コミュニティ（自治会）・多文化共生】

- ・広い世代で活発な自治会活動を目指す。
- ・10代20代の若い世代から関わってもらう仕組み
- ・地域農村地帯の有効活用
- ・橋を増やしてほしい（思川の端に人が集中してしまうため）
- ・小山駅から市役所をつなぐ道路（エスカレーター）を作って、悪天候でも利用しやすい環境づくり
- ・世界共通の音楽の活用

### 【少子化・子育て・教育】

- ・子供に合わせた学習や、個性が光るような教育が必要
- ・ICT教育
- ・小山市もタブレットを配布しているが、うまく活用できていないと感じる。  
字を書くのが苦手な子がいたら、タイピングで授業を受けさせてあげるとか、小山市で統一して広げていけたらいいのではないか
- ・不登校の子や発達障害の子の支援
- ・学習の選択肢を広げる  
下野市に比べると教育に対する支援が足りない。  
経済的に塾に通えない子に塾を提供したり、交流の場や教育の場がもっと増えたりすることでより良い学びの機会をつくる
- ・小山市は普通科の学校が多いため、もっと学びの方向性を広げていくことで良い人材が生まれる
- ・駅の中を充実させることでコミュニティにも繋がる（学生の居場所をつくる）
- ・世界一子どもを中心に考えて大切にしたい小山市でありたい
- ・子育て支援施設や児童館、学生の勉強するスペースや高齢者向け施設等を駅に集約  
（素晴らしい拠点が駅にあるということの世界に発信できる）
- ・不妊治療に対してのアプリの開発や補助の充実

### 【農業と自然環境】

- ・利益が出るような農業プラン
- ・補助金制度やJAのサポート体制やサポート施設拡充
- ・農業のコーディネーターや専門職の方や詳しい方や雇う
- ・農業の機械化をすすめる
- ・食料自給率100%
- ・農業をする方に、農業に関する情報の見える化
- ・都市部と農村の方の隔たりをなくすための交流の場づくり
- ・都市部の方も農業ができる（住んでいる場所に捕らわれない農業環境）
- ・小さいうちから農業に関われるイベント開催（若いうちから農業に関心を持ってもらう）
- ・有害動物の排除、ただ一方的に排除するだけではなく、有害じゃないぐらいに調整して一部排除する環境づくり
- ・森林の有効活用
- ・木を残す森林保全の考えだけではなく、伐採を含めて森林のサイクルをまわしていく（森林環境維持に繋がる）
- ・農業を行いながらも自然環境を守っていく営みを観光の方にも活用していく

### 【文化・生涯学習】

- ・文化施設の見直し（再構築）、そういった施設への交通アクセスの充実
- ・誰もが得意なことを生かせる場所づくり・子育て環境
- ・多様な働き方や多様な生き方を尊重できる支援（サポート体制）
- ・外国から働きに来ている人たちの、安心して生活できる支援体制